

2013年10月10日

第10回ラテンビート映画祭

LATIN BEAT FILM FESTIVAL 2013

9日(水)より絶賛開催中!

記録的な残暑の続く10月9日(水)、新宿バルト9において、「第10回ラテンビート映画祭」がスタート致しました！21時からのオープニング・セレモニーには、プロデューサーのアルベルト・カレロ・ルゴ、オープニング作品『アイム・ソー・エキサイテッド!』の主演俳優ハビエル・カマラと女優ブランカ・スアレスが登場。



この映画でオネエ全開の客室乗務員を演じた名優ハビエル・カマラは「『アイム・ソー・エキサイテッド!』は、生きる喜びを描いています。偉大な大島渚監督や黒澤明監督作品のように、日本の皆様にも、きっと共感を呼んでいただけたと思います」。女優ブランカ・スアレスは「刺激的なシーンもありますが、楽しんでいただければうれしいです」と挨拶。先月のオリンピック開催地招致を巡って、激しいバトルを繰り広げたばかりマドリードと東京ですが、ゲストの二人からは、「マドリードを負かしてくれて、どうもありがとう。東京開催、おめでとうございます!」との祝辞とともに、話題の「お・も・て・な・し」パフォーマンスも披露してくれました。

今週末にはガエル・ガルシア・ベルナル主演の『NO』(12日(土)13:30~)や、カタリーナ・サンディーノ・モレノをゲストに迎え『マジック・マジック』(12日(土)11:00~)、『暗殺者と呼ばれた男』(12日(土)21:00~)を上映いたします。『5月5日の戦い』(14日(月・祝)13:30~)からラファ・ララ監督、『家政婦ラケルの反乱』(11日(金)18:30~)、『マジック・マジック』、『クリスタル・フェアリー』(13日(日)16:00~)にはセバスティアン・シルバ監督、『ふたりのアトリエ』(14日(月・祝)18:30~)からはフェルナンド・トゥルエバ監督の来日とティーチンが予定されています。

日本で唯一のラテン映画の祭典をぜひお見逃しなく!

【開催場所&日程】

東京:新宿バルト9	(新宿三丁目イーストビル9階)	10月9日(水)~10月14日(月・祝)
京都:T・ジョイ京都	(イオンモール KYOTO Sakura 館5階)	10月17日(木)~10月20日(日)
横浜:横浜ブルク13	(TOCみなとみらい6階)	10月24日(木)~10月27日(日)
大阪:梅田ブルク7	(E-MA(イーマ)ビル7階)	11月8日(金)~10日(日)

【上映決定作品】

主催:LBFF実行委員会/プロデューサー&プログラミング・ディレクター:アルベルト・カレロ・ルゴ/運営:(株)ティ・ジョイ/
運営協力:新宿バルト9、横浜ブルク13、T・ジョイ京都、梅田ブルク7

[マスコミお問合わせ先] LBFF プレス:神山明 TEL:080-5028-2852 Email:a-kami@d3.dion.ne.jp

公式 HP:<http://www.hispanicbeatfilmfestival.com/>

Facebook:<http://www.facebook.com/LatinBeatFilmFestival>

Twitter:@LBFF_2013

以上

2013年10月10日

■本件に関するお問合せ先■
株式会社ティ・ジョイ 興行部(土田)
TEL 03-3248-8173 / FAX: 03-3248-8176